



ソルクシーズグループ株式会社イー・アイ・ソル

山岳トンネルの安全対策・省エネ制御システム「TUNNEL EYE」

国土交通省/新技術情報提供システム（NETIS）登録のお知らせ

株式会社ソルクシーズ（東証一部 証券コード：4284、東京都港区、代表取締役社長：長尾 章）のグループ会社 株式会社イー・アイ・ソル（代表取締役：長尾 章）が提供する山岳トンネルの安全対策・省エネ制御システム「TUNNEL EYE」（トンネルアイ）が国土交通省の新技術情報提供システム（NETIS）に登録されましたのでお知らせします。

【登録情報】

NETIS 番号：KT-160070-A

新技術名称：山岳トンネルの安全対策・省エネ制御システム「TUNNEL EYE」

登録日：2016年9月20日（火）

公開ページ：[http://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/Search/NtDetail1.asp?REG\\_NO=KT-160070&TabType=2&nt=nt](http://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/Search/NtDetail1.asp?REG_NO=KT-160070&TabType=2&nt=nt)

NETIS について

国土交通省が運営する NETIS（新技術情報提供システム：New Technology Information System）は、民間企業などにより開発された新技術の積極的な活用を推進するために、新技術に係る情報をインターネット上で一般に共有及び提供するデータベースです。

NETIS ホームページ：<http://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/NewIndex.asp>

TUNNEL EYE について

山岳トンネル工事の安全管理と省エネルギー化を連動させるエネルギーマネジメントシステム

「TUNNEL EYE」は、トンネル現場に配置した複数の組込型制御端末を使用し、IoT のネットワークを構築して入坑者の位置や、ガス濃度、作業工程の監視等の安全管理データおよび使用電力量を収集します。その情報を遠隔地のサーバーで保存・分析することで、工事照明や換気ファン等の主要な電気機器を適した状態に自動制御します。また、使用電力量を可視化することにより、無駄な電気使用を把握・削減し、省エネルギー化につなげます。このシステムの活用によって、工事で使用する電力の約 2 割削減を見込んでいます。

「TUNNEL EYE」を導入することで、安全対策、各種装置の自動化、スマート化を実現し、効率的な省エネを実施できるようになります。



デマンド監視画面

【 TUNNEL EYE に関するお問合せ】

株式会社イー・アイ・ソル 担当 伊永 (これなが)

電話：03-6722-5040 FAX：03-6722-5041

メールアドレス：[saori.korenaga@eisol.co.jp](mailto:saori.korenaga@eisol.co.jp)



【会社概要】

会社名：株式会社イー・アイ・ソル (E.I.SOL Co.,Ltd)

所在地：〒108-0014 東京都港区芝5-33-7

代表者：代表取締役会長 長尾 章

設立：2005年12月

事業内容：組込・計測制御・Web系における開発、販売・その他サービス

ホームページ：<http://ei-sol.co.jp/>

本リリースに関するお問い合わせ先



ソルクシーズイメージキャラクター

株式会社ソルクシーズ 広報担当 田中

TEL: 03-6722-5011 (代表)

FAX: 03-6722-5021

Mail: [ir-post@solxyz.co.jp](mailto:ir-post@solxyz.co.jp)